マルチメディア ューザ ガイド



© Copyright 2007 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Windows は米国 Microsoft Corporation の米 国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期してよりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版: 2007年6月

製品番号:440145-291

このガイドについて

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。 一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

JAWW iii

y このガイドについて JAWW

目次

| 1 マルチメ | ディア ハードウェアの使用 | |
|--------|--|--------------|
| 7 | ナーディオ機能の使用 | 1 |
| | オーディオ入力(マイク)コネクタの使用 | |
| | オーディオ出力(ヘッドフォン)コネクタの使用 | 2 |
| | 音量の調整 | 3 |
| ŀ | <u> </u> | |
| | 外付けモニタ ポートの使用 | 4 |
| | HDMI ポートの使用 | |
| 7 | ナプティカル ドライブの使用 | 6 |
| | 取り付けられているオプティカル ディスク ドライブの確認 | 6 |
| | オプティカル ディスクの挿入 | 6 |
| | バッテリ電源または外部電源使用時のオプティカル ディスクの取り出し | |
| | 電源切断時のオプティカル ディスクの取り出し | |
| 2 マルチメ | ディア ソフトウェアの操作 | |
| | プリインストールされたマルチメディア ソフトウェアを開くeil | 10 |
| | ディスクからのマルチメディア ソフトウェアのインストール | |
| | マルチメディア ソフトウェアの使用 | |
| | 9生の中断の予防 | |
| | | |
| | ・・・・ ススス・スス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| | | |
| 表記 | | 12 |

JAWW v

1 マルチメディア ハードウェアの使用

オーディオ機能の使用

次の図と表で、お買い上げのコンピュータのオーディオ機能について説明します。



| 名称 | | 説明 |
|-----|---------------------|---|
| (1) | ミュート ボタン | コンピュータのサウンドを消音(ミュート)したり元に戻したり します |
| (2) | 音量スクロール ゾーン | スピーカの音量を調整します。 指を左にスライドさせると音量が下がり、右にスライドさせると音量が上がります。 スクロールゾーンの左側を押して音量を下げたり、右側を押して音量を上げたりすることもできます |
| (3) | 内蔵マイク | サウンドを録音します |
| (4) | オーディオ入力(マイク)コネクタ | 別売のコンピュータ用ヘッドセットのマイク、ステレオ アレイ マイク、またはモノラル マイクを接続します |
| (5) | オーディオ出力(ヘッドフォン)コネクタ | 別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、 ヘッドセット、テレビ オーディオなどを接続します |
| (6) | スピーカ (×2) | サウンドを出力します |

JAWW オーディオ機能の使用

オーディオ入力(マイク)コネクタの使用

コンピュータには、ステレオ アレイまたはモノラル マイクをサポートするステレオ (デュアル チャネル) のマイク コネクタが装備されています。マイクを接続して録音ソフトウェアを使用すると、ステレオ録音が可能になります。

マイクをマイク コネクタに接続する場合、3.5 mm プラグのマイクを使用してください。

オーディオ出力(ヘッドフォン)コネクタの使用

- ☆ 警告! 突然大きな音が出て耳を痛めることがないように、音量の調整を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。
- △ 注意: 外付け機器の損傷を防ぐため、モノラル チャネル コネクタをヘッドフォン コネクタに差し 込まないでください。

ヘッドフォンの接続に加え、ヘッドフォン コネクタは外部電源付きスピーカやステレオ システムなどのオーディオ デバイスのオーディオ入力機能の接続にも使われます。

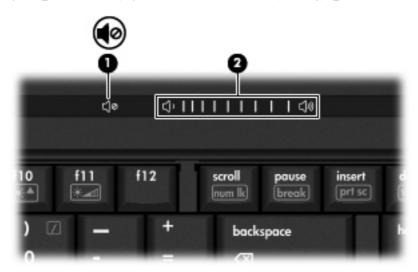
ヘッドフォン コネクタへの接続には 3.5 mm のステレオ プラグ以外は使用しないでください。

ヘッドフォンコネクタに機器を接続すると、スピーカは無効になります。

音量の調整

音量の調整には、以下のどれかを使用します。

- コンピュータ本体の音量ボタン(一部のモデルのみ)
 - 消音したり音量を元に戻したりするには、ミュートボタン(1)を押します。
 - 。 音量を下げるには、音量スクロールゾーン(2)で指を右から左にスライドさせます。
 - 。 音量を上げるには、音量スクロール ゾーン (2) で指を左から右にスライドさせます。



- Windows®の[ボリューム コントロール]:
 - a. タスクバーの右端にある通知領域の[音量]アイコンをクリックします。
 - **b.** スライダを上下に動かして、音量を上げたり下げたりします。[ミュート]アイコンをクリックして、音量を消音します。

または

- a. 通知領域の[音量]アイコンを右クリックし、[音量ミキサを開く]をクリックします。
- **b.** [スピーカ]列で音量スライダを上下に動かして、音量を上げたり下げたりします。[ミュート]アイコンをクリックして消音することもできます。

[音量]アイコンが通知領域に表示されない場合は、以下の手順に従って表示します。

- a. 通知領域で右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- b. [通知領域]タブをクリックします。
- c. [システム]アイコンの下の[音量]チェックボックスにチェックを入れます。
- d. [OK]をクリックします。
- プログラムの音量調整機能:

プログラムによっては、音量調整機能を持つものもあります。

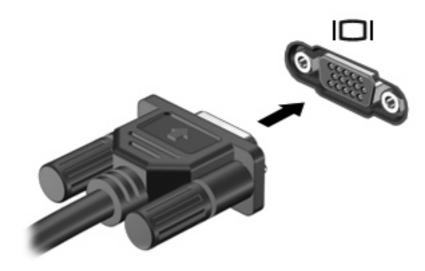
JAWW オーディオ機能の使用

ビデオ機能の使用

外付けモニタ ポートの使用

外付けモニタ ポートは、外付けモニタやプロジェクタなどの外付けディスプレイ デバイスをコンピュータに接続するためのポートです。

▲ ディスプレイ デバイスを接続するには、デバイス ケーブルを外付けモニタ ポートに接続します。



② 注記: 正しく接続された外付けディスプレイ デバイスに画像が表示されない場合は、fn + f4 キーを押して画像をデバイスに転送します。fn + f4 キーを繰り返し押すと、表示画面がコンピュータ本体のディスプレイと外付けディスプレイ デバイスとの間で切り替わります。

HDMI ポートの使用

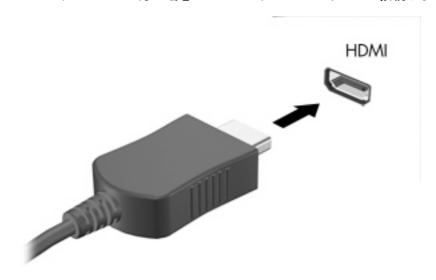
一部のモデルのコンピュータには、HDMI(High Definition Multimedia Interface)ポートが搭載されています。HDMI ポートは、ハイビジョン テレビ、互換性のあるデジタルまたはオーディオ コンポーネントなどの別売のビデオまたはオーディオ デバイスとコンピュータを接続するためのポートです。

コンピュータは、HDMI ポートに接続されている 1 つの HDMI デバイスをサポートすると同時に、コンピュータ ディスプレイまたはサポートされている他の外付けディスプレイの画面をサポートできます。

② 注記: HDMI ポートを使用してビデオ信号を伝送するには、電器店で販売されている別売の HDMI ケーブルが必要です。

HDMI ポートにビデオまたはオーディオ デバイスを接続するには、以下の手順で操作します。

1. HDMI ケーブルの一方の端をコンピュータの HDMI ポートに接続します。



- 2. ビデオ デバイスの製造元の説明書等に従って、ケーブルのもう一方の端をビデオ デバイスに接続します。
- 3. コンピュータに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、fn + f4 を押します。

JAWW ビデオ機能の使用 5

オプティカル ドライブの使用

オプティカル ドライブを使用して CD や DVD の再生、コピー、または作成が可能です。ただし、取り付けられているドライブの種類やインストールされているソフトウェアにより、可能な作業は異なります。

取り付けられているオプティカル ディスク ドライブの確認

▲ [スタート]→[コンピュータ]の順に選択します。

オプティカル ディスクの挿入

- 1. コンピュータの電源を入れます。
- 2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン (1) を押してメディア トレイを開きます。
- 3. トレイを引き出します(2)。
- 4. ディスクは平らな表面に触れないように縁を持ち、ディスクのラベル面を上にしてトレイの回転 軸上に置きます。
- ② **注記**: トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。
- ディスクが確実にはまるまで、トレイの回転軸上にディスクをゆっくり押し下げます(3)。



- 6. メディアトレイを閉じます。
- ② **注記**: ディスクの挿入後、プレーヤの起動まで少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。 初期設定のメディア プレーヤを選択していない場合は、[自動再生]ダイアログ ボックスが開き、メ ディアの内容の使用方法についての選択を求められます。

バッテリ電源または外部電源使用時のオプティカル ディスクの取り出し

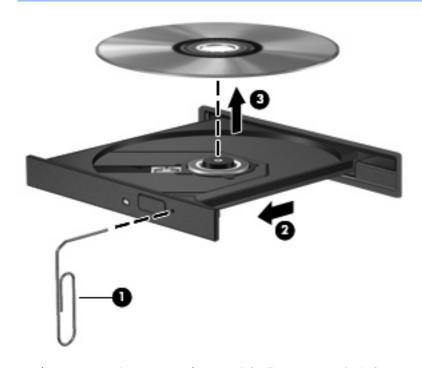
- 1. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン (1) を押してメディア トレイを開き、トレイをゆっくり完全に引き出します (2)。
- 2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します (3)。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。
- | 注記: トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出してください。



3. メディアトレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

電源切断時のオプティカル ディスクの取り出し

- 1. ドライブのフロント パネルにある手動での取り出し用の穴にクリップ (1) の端を差し込みます。
- 2. クリップをゆっくり押し込み、トレイが開いたら、トレイを完全に引き出します(2)。
- 3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します (3)。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。
 - ☆記: トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出します。



4. メディアトレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

2 マルチメディア ソフトウェアの操作

お使いのコンピュータにはマルチメディア ソフトウェアがプリインストールされています。一部のモデルでは、付属のオプティカル ディスクに追加のマルチメディア ソフトウェアが収録されています。

コンピュータに搭載されているハードウェアおよびソフトウェアによっては、次のマルチメディアに 関する操作がサポートされています。

- オーディオ CD、ビデオ CD、オーディオ DVD、ビデオ DVD、インターネット ラジオなどのデジタル メディアの再生
- データ CD の作成またはコピー
- オーディオ CD の作成、編集、および書き込み
- ビデオまたはムービーの作成、編集、および DVD またはビデオ CD への書き込み

△ 注意: 情報の消失やディスクの損傷を防ぐために、次のガイドラインに従ってください。

ディスクに書き込む前に、コンピュータを、安定した外部電源に接続してください。コンピュータが バッテリ電源で動作しているときは、ディスクに書き込まないでください。

ディスクに書き込む前に、使用しているディスクソフトウェア以外は、開いているすべてのプログラムを閉じてください。

コピー元のディスクからコピー先のディスクに、またはネットワーク ドライブからコピー先のディスクに直接コピーしないでください。まずコピー元のディスクまたはネットワーク ドライブからハードドライブにコピーし、その後でハードドライブからコピー先のディスクにコピーしてください。

ディスクへの書き込み中にキーボードを使ったり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

② 注記: コンピュータに付属のソフトウェアの使用方法について詳しくは、ソフトウェアの説明書を参照してください。説明書はディスクまたは該当するプログラム内のヘルプ ファイルとして提供されます。ソフトウェアの製造元の Web サイトから説明書を入手できる場合もあります。

JAWW 9

プリインストールされたマルチメディア ソフトウェアを開く

- 1. [スタート]→[すべてのプログラム]の順に選択します。
- 2. 起動するプログラムをクリックします。

ディスクからのマルチメディア ソフトウェアのインストール

- 1. ディスクをオプティカル ドライブに挿入します。
- 2. インストール ウィザードが開いたら、画面上のインストール手順に沿って操作します。
- 3. 画面に指示が表示されたら、コンピュータを再起動します。

マルチメディア ソフトウェアの使用

- 1. [スタート]→[すべてのプログラム]の順に選択し、使用するマルチメディア プログラムを開きます。たとえば、Windows Media Player でオーディオ CD を再生する場合は、[Windows Media Player]をクリックします。
- | 対象 | プログラムがサブフォルダに存在する場合もあります。
- 2. オーディオ CD などのメディア ディスクをオプティカル ドライブに挿入します。
- 3. 画面の説明に沿って操作します。

-または-

- オーディオ CD などのメディア ディスクをオプティカル ドライブに挿入します。
 [自動再生]ダイアログ ボックスが開きます。
- 2. タスク一覧でマルチメディア タスクをクリックします。

再生の中断の予防

CD や DVD の再生が中断される可能性を低減するには、以下の点を確認してください。

- CD または DVD を再生する前に作業を保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ディスクの再生中は、ハードウェアの着脱を行わないでください。

ディスクの再生中にハイバネーションまたはスリープを起動しないでください。起動すると、続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、[いいえ]をクリックします。[いいえ]をクリックすると次のようになります。

- 再生が再開します。
 - -または-
- マルチメディア プログラムの再生ウィンドウが閉じます。CD または DVD の再生に戻るには、 マルチメディア プログラムの[再生]ボタンをクリックしてディスクを再び起動します。まれに、 プログラムを終了してから再起動しなければならない場合があります。

JAWW 再生の中断の予防 11

DVD 地域設定の変更

著作権で保護されているファイルを使用する多くの DVD には地域コードがあります。地域コードにより著作権は国際的に保護されます。

地域コードがある DVD を再生するには、DVD の地域コードが DVD ドライブの地域の設定と一致している必要があります。

△ 注意: DVD ドライブの地域設定は、5 回までしか変更できません。

5回目に選択した地域の設定が DVD ドライブの最終的な設定になります。

ドライブの地域の残り変更可能回数が DVD 地域タブの残り変更回数ボックスに表示されます。このフィールドに5回目に指定された値が最終的な設定になり、以後変更はできません。

オペレーティングシステムで設定を変更するには、以下の手順で操作します。

- 1. [スタート]→[コンピュータ]→[システム プロパティ]の順に選択します。
- 2. 左側の枠内で、[デバイス マネージャ]をクリックします。
- ② 注記: Windows には、コンピュータのセキュリティを高めるために、ユーザ アカウント制御機能があります。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの使用、Windows の設定変更などのタスクでは権限やパスワードが必要になる場合があります。詳しくは、Windows のオンライン ヘルプを参照してください。
- 3. [DVD/CD-ROM ドライブ]の横の「+」記号をクリックします。
- 4. [DVD/CD-ROM ドライブ]を右クリックし、地域の設定を変更する DVD ドライブを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。
- 5. **[DVD 地域]**タブで地域を変更します。
- **6. [OK]**をクリックします。

著作権に関する警告

コンピュータ プログラム、映画や映像、放送内容、録音内容などの著作権により保護されたものを許可なしにコピーすることは、著作権法に違反する行為です。このコンピュータをそのような目的に使用しないでください。

索引

| C | E | ほ |
|------------------|-----------------|----------------|
| CD | コネクタ | ポート |
| 書き込み 9 | オーディオ出力(ヘッドフォ | 外付けモニタ 4 |
| 再生 11 | ン) 1, 2 | ボタン、ミュート 1,3 |
| 挿入 6 | オーディオ入力(マイク) 1, | |
| 取り出し、電源使用時 7 | 2 | ま |
| 取り出し、電源切断時 8 | _ | マイク、対応する 2 |
| 保護 9 | * | マルチメディア ソフトウェア |
| 水 啶 3 | 再生の保護 11 | 使用 10 |
| D | 行工の体設・ロ | 説明 9 |
| DVD | す | DL PJ 3 |
| 書き込み 9 | スピーカ 1 | み |
| | 7.2 % I | ミュート ボタン 1,3 |
| 再生 11 | 7 | ミュード ボダン 1, 3 |
| 挿入 6 | 外付けモニタ ポート 4 | ŧ |
| 地域設定の変更 12 | ソフトウェア | モニタ、接続 4 |
| 取り出し、電源使用時 7 | ・ 使用 10 | モータ、接例、4 |
| 取り出し、電源切断時 8 | マルチメディア 9 | |
| 保護 9 | マルテメティア 9 | |
| DVD 地域設定 12 | 5 | |
| | - | |
| お | 地域コード、DVD 12 | |
| オーディオ機能 1 | 著作権に関する警告 12 | |
| オーディオ出力(ヘッドフォン)コ | _ | |
| ネクタ 1, 2 | T | |
| オーディオ入力(マイク)コネク | テレビ 2 | |
| タ 1, 2 | 45 | |
| オプティカル ディスク | なったちょ | |
| 書き込み 9 | 内蔵マイク 1 | |
| 挿入 6 | 71 | |
| 取り出し、電源使用時 7 | V | |
| 取り出し、電源切断時 8 | ビデオデッキ 2 | |
| オプティカル ドライブ | | |
| 再生 11 | <u>ふ</u> | |
| 保護 9 | プログラム | |
| 音量スクロール ゾーン 1,3 | 使用 10 | |
| 音量、調整 3 | マルチメディア 9 | |
| H = / Mute A | プロジェクタ、接続 4 | |

JAWW 索引 13

14 索引 JAWW